

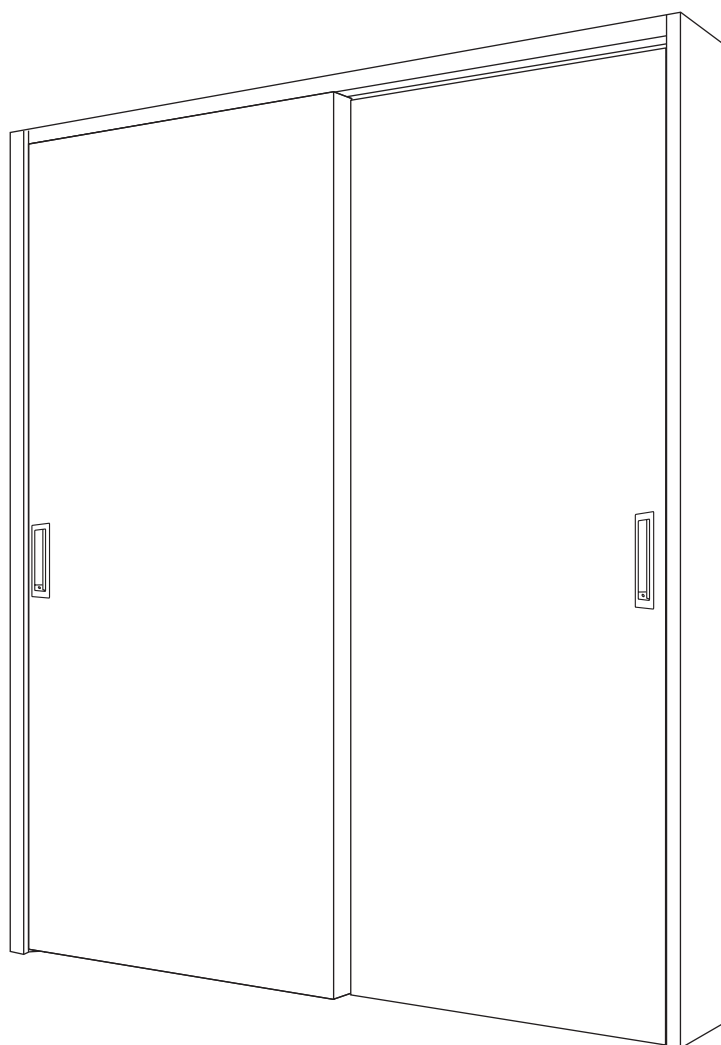
miratap

建具

ノッポ クローゼット引き違い戸

組立設置説明書 04-NOP09S-08

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。



●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



本商品は室内専用です。

屋外や浴室などの水がかり部分や他の用途へのご使用はおやめください。



扉や枠セットの保管は、湿気や直射日光の当る場所を避けてください。また、立てかけた状態での保管は、やめてください。保管状態が悪いと、反りやねじれの原因となります。



枠を躯体へ取付ける際は、水準器・下げ振り等で必ず水平・垂直になっているか確認してください。



施工後は、キズや汚れを防ぐために、養生材等で養生してください。



枠をコンクリートやモルタルに直付けしないでください。

やむを得ず直付けする場合は、枠材木口と下地面の間に、必ず防水処理をしてください。



扉や枠が汚れている場合は、柔らかい布に水で薄めた中性洗剤を浸し、かたく絞って拭き、乾いた布で拭取ってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。変色・変質のおそれがあります。

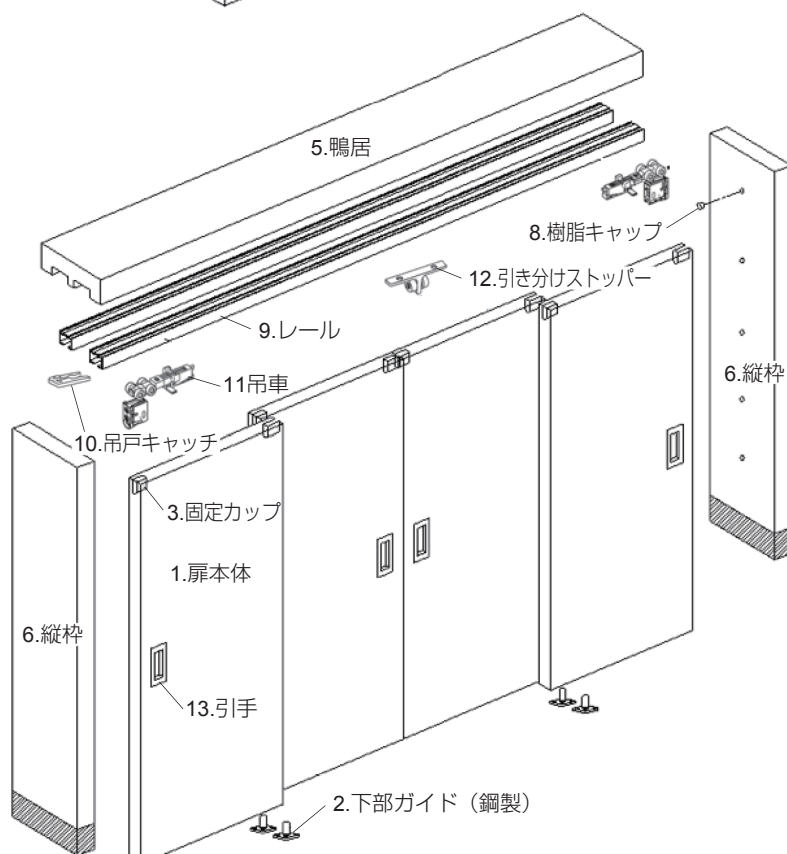
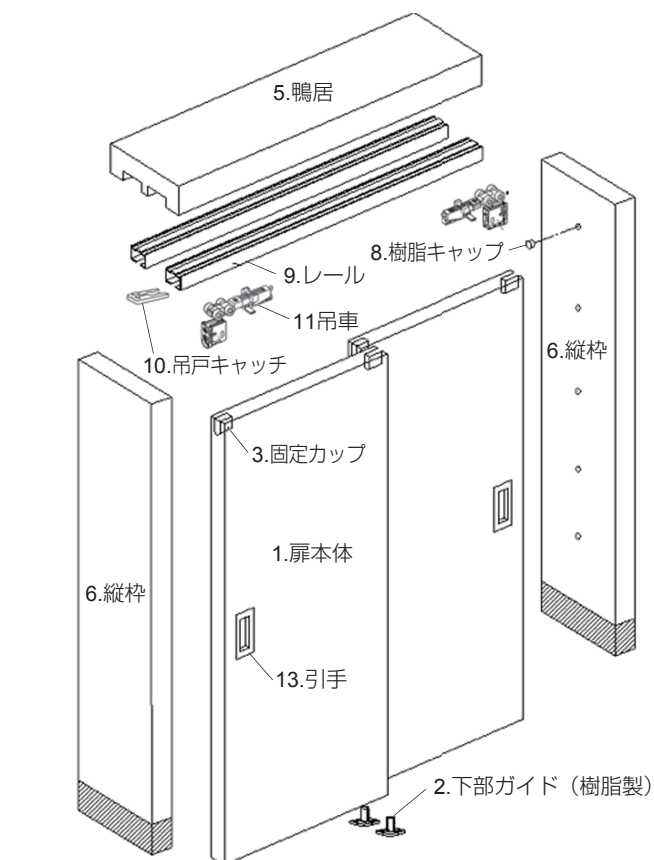


枠の組立てには、同梱のビス・ネジを使用してください。

他のビス・ネジを使用すると、部品・部材の脱落や、枠の垂れ下がり・ゆがみなどの原因となります。

1 全体図

《固定枠》



床に埋め込まない場合は納まりに合わせて現場カットしてください。

《扉》

番号	名称	数量	
		2枚扉	4枚扉
1	扉本体	2	4
2	下部ガイド(樹脂製) 取付けビス $\phi 3 \times 20$	2 4	— —
	下部ガイド(鋼製) 取付けビス $\phi 3.5 \times 20$	— —	4 16
3	吊車固定カップ (取付済)	4	8
4	ソフトクッション ○	6	12

《枠》

番号	名称	数量	
		2枚扉	4枚扉
5	鴨居	1	1
6	縦枠	1	1
7	枠組立てビス $\phi 4.0 \times 50$	4	4
8	施工用ビスセット 樹脂キャップ 枠取付ビス $\phi 4.0 \times 50$	10 W1190: 15本 W1645: 16本	10 21本
9	吊戸レール(同梱) 取付けビス $\phi 3.5 \times 32$	2 W1190: 10本 W1645: 12本	2 24本
10	吊戸キャッチ	4	4
11	吊車 (固定カップ別)	4	8
12	引き分け用ストッパー	—	2

※上記数量は必要数量です。ビス・ビスキャップは上記数量より多い場合があります。

《引手》

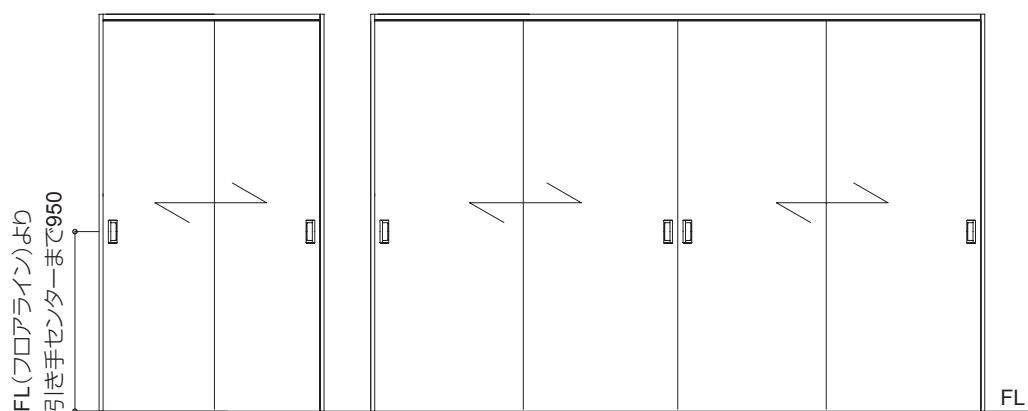
番号	名称	数量
13	引手(片面)	1 (扉1枚につき)

《その他》

番号	名称	数量
14	組立設置説明書(本紙)・取扱説明書 ※取扱説明書は必ずお客様にお渡しください。	各1

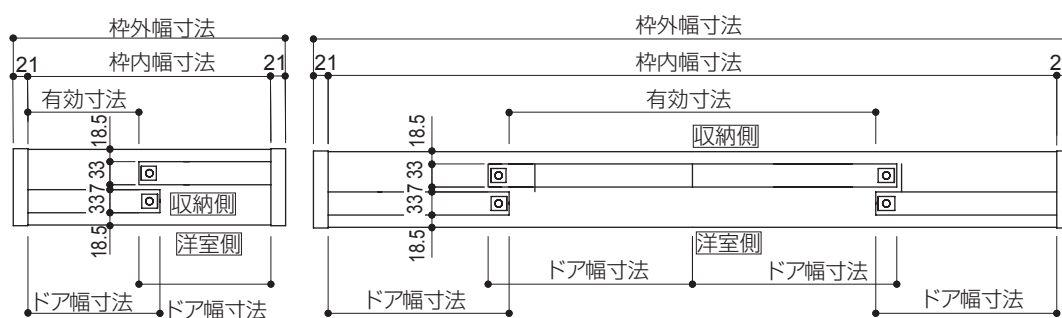
2 寸法図

《正面図》

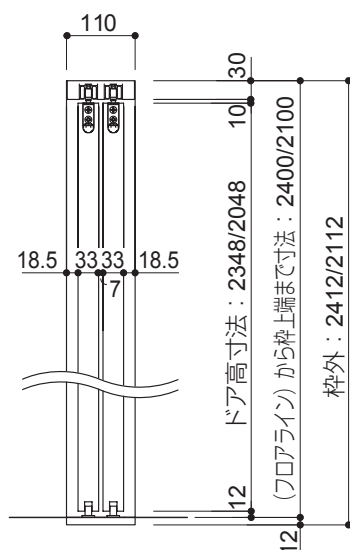


《縦断面図》

△引き手位置を示しています。



《横断面図》

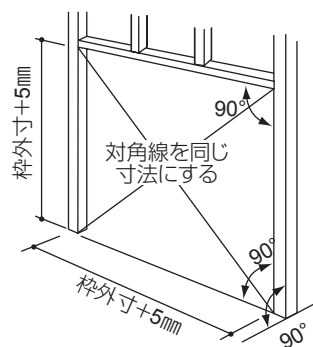


	2枚		4枚
	W1190	W1645	W3248
ドア幅寸法	589	817	817
枠内幅寸法	1148	1603	3206
枠外幅寸法	1190	1645	3248
有効開口寸法	559	786	1572

3 準備

- 梱包を開けて部品を確認してください。
- 扉は上吊り式です。まぐさは必ず強度のある梁から、吊束又は吊りボルトで補強してください。
梁に強度がないと上枠が垂れ下がり、扉がスムーズに開閉できません。
- 開口部の幅・高さの寸法を十分に確保してください。
- 下枠・沓摺が必要な場合は現場手配ください。
- 柱の垂直、床・まぐさの水平を、下げ振り・水準器等でよく確認してください。垂直、水平がでない場合、下記の原因となります。

図のようなことがあった場合、扉が閉まらないことがあります。

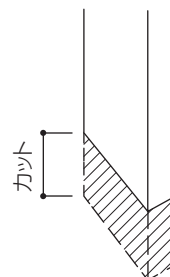


4 施工の前に

枠を床下に埋めこまない場合は枠下端をカットしてください。

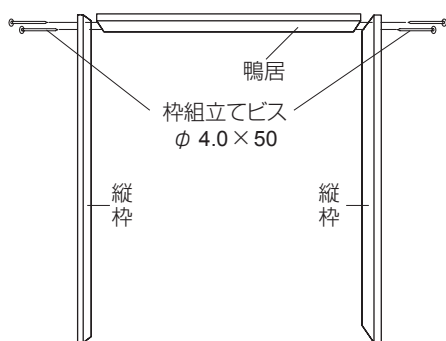
枠を床下に埋めこむ場合は枠下端を床厚さに合わせてカットしてください。

詳細は寸法図を確認してください。



三方枠を組立ててください。

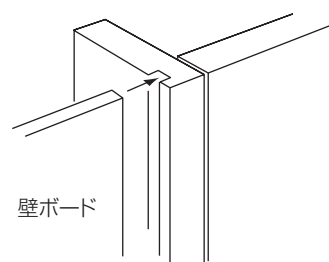
※枠組立てビスをご使用ください。



※縦枠と鴨居にズレがないことを確認してください。



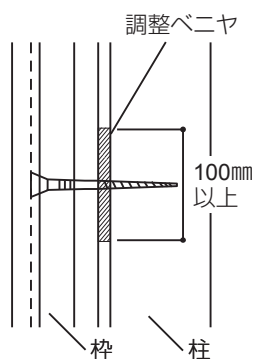
固定枠・薄壁枠の場合は、必要に応じて枠の裏側に壁ボードの溝加工を行なってください。



5 施工手順

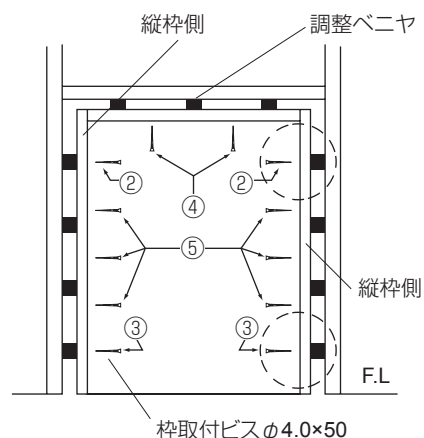
《開口部への枠の取付》

① 枠を固定する際は、枠取付ビスの部分に木工ボンド（現場手配）を塗った調整ベニヤ（幅＝柱幅程度 × 高さ＝100mm以上）を入れてください。



手順②③④⑤部分の調整ベニヤは左図のように入れてください。

- ② 枠を開口部にはめこんで縦枠側の上部を枠取付ビスで仮固定してください。
- ③ 下げ振り等を使って垂直をだしてから、縦枠の下部を枠取付ビスで仮固定してください。
- ④ 水準器等で上枠の水平を見ながら鴨居を枠取付ビスで仮固定してください。



調整ベニヤを入れないと、枠がぐらつき、壁と枠の間にスキマが発生する恐れがあります。

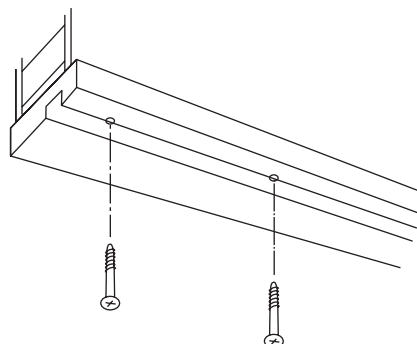
⑤ 調整ベニヤを入れて、枠の前後、左右のたわみがないことを確認後、仮固定したビスおよび残りの枠取付ビスで本固定してください。



枠の水平・垂直を必ず確認してから取付けてください。
扉が閉まらない原因となります。



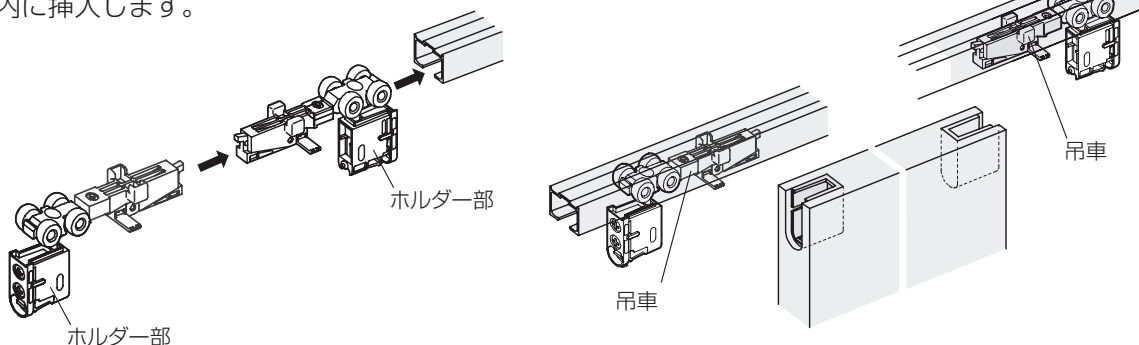
鴨居は同梱の枠取付ビスで下穴から固定してください。



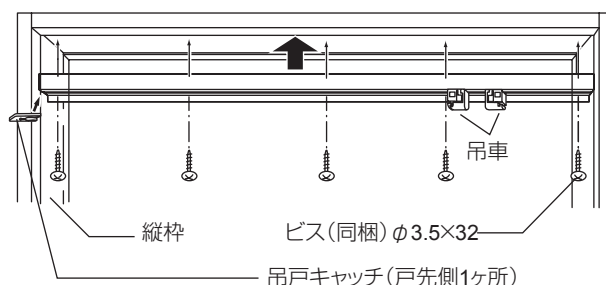
6 レールの取付け

《手順》

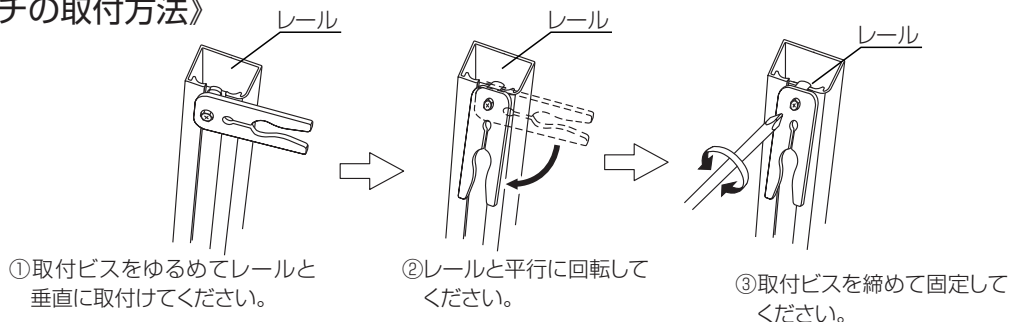
- ①レールを取付ける前に、図に示す方向で、吊車をレール内に挿入します。



- ②レールを鴨居の溝に差し入れます。
※取付けの際に吊車を落とさないよう手で押えて枠に差し入れてください。
- ③レールのビス穴と、鴨居の下穴位置を合わせます。
(300ミリにつき1ヶ所)
- ④レールを同梱のビス (φ3.5×32) で固定します。
(300ミリにつき1ヶ所)
- ⑤エア等で、レール取付け時に発生した木屑を取り除いてください。
※木屑等が残っていると、うまく作動しない場合があります。
- ⑥吊戸キャッチを取付けます。



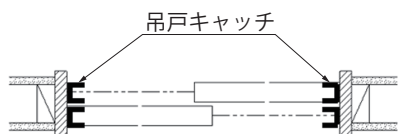
《吊戸キャッチの取付方法》



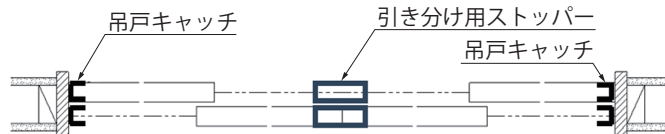
レールは、縦枠側にすきまができないように取付けてください。

《吊戸キャッチ・引き分け用ストッパー取付位置》

2枚扉：吊戸キャッチ4ヶ所

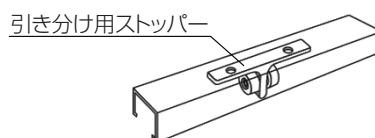


4枚扉：吊戸キャッチ4ヶ所、引き分け用ストッパー2ヶ所



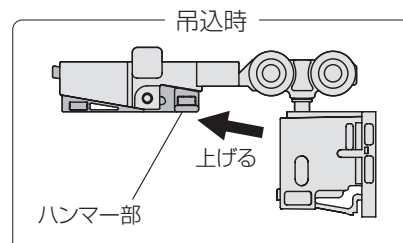
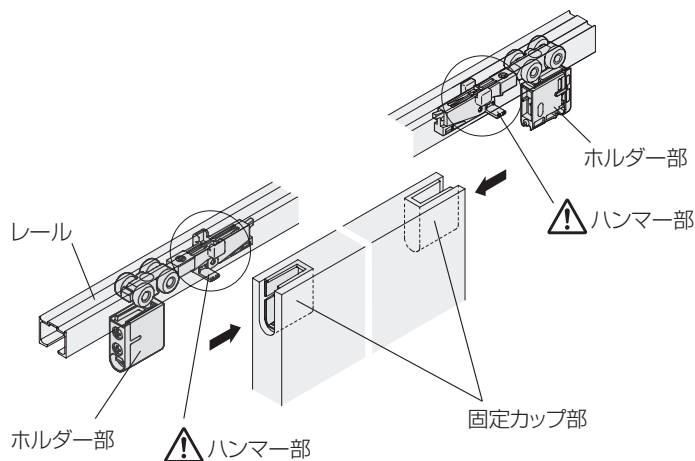
《引き分け用ストッパーの取付け》

レール内部中央に引き分け用ストッパーを固定してください。



7 扉の吊り込み

吊車はハンマー部を上へ上げてから、固定カップ部にホルダー部をしっかりと差し込みます。
※しっかりと差し込み、抜けないことをご確認ください。

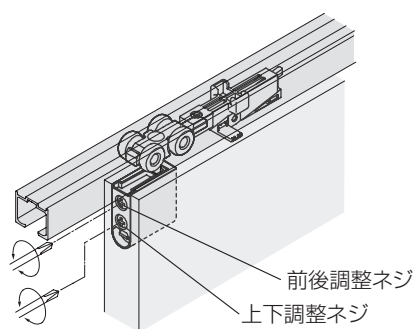


8 吊車の調整

《上下方向の調整・調整範囲 $\pm 2.5\text{mm}$ 》

《前後方向の調整・調整範囲 $\pm 2\text{mm}$ 》

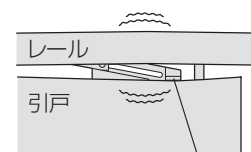
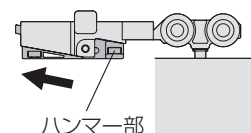
扉を吊ったままで、ホルダー部の上のネジを回すと戸の前後調整、下のネジを回すと扉の上下調整ができます。



- 吊車で調整しきれない場合は再度枠の水平・垂直を確認し手直ししてください。
- 調整は必ず手回しドライバーを使用してください。

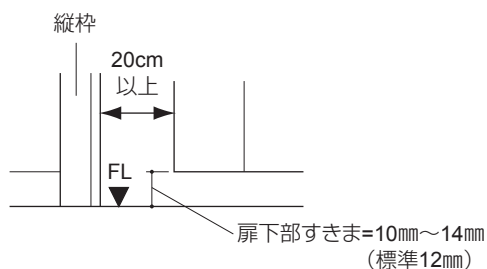


- 吊車を上下調整する場合は、ハンマー部を斜め上にスライドさせてから調整し、調整後にハンマー部を下ろしてください。
- 戸の開閉操作が重い場合は、ハンマー部を少し上げてください。



ハンマー部が下がり過ぎている。

※吊車の調整は、扉を20cm以上開いた状態で行ってください。



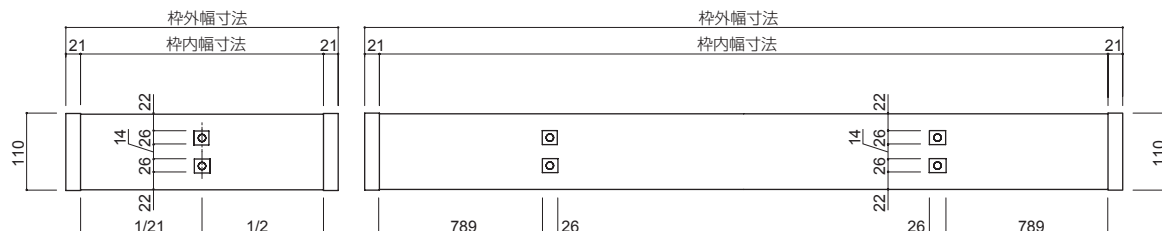
9 下部ガイドの取付け



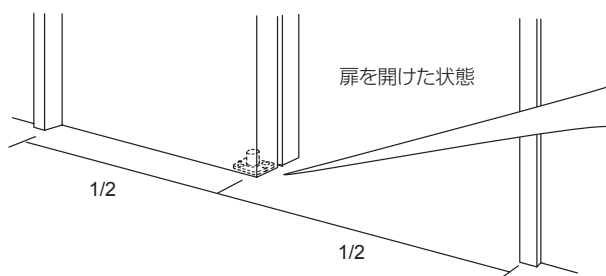
必ず扉の上下前後（**8**）をしっかり行ってから、下部ガイドを取付けてください。

吊り込んだ扉を開けた状態で印を付けてから取付けてください。

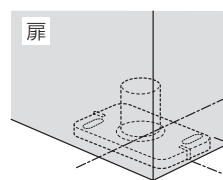
《固定位置の確認》



- ① 下部ガイドが枠内寸法の中央になるように位置を決めて印をつけてください。



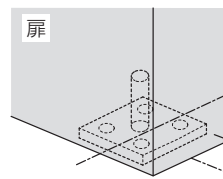
《樹脂製》



枠内寸法の中央に印をつけてください。

扉センターラインと下部ガイドセンターを合わせる。

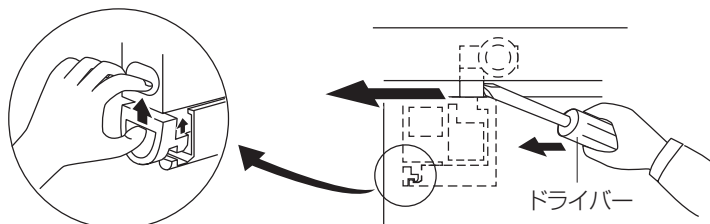
《鋼製》



枠内寸法の中央に印をつけてください。

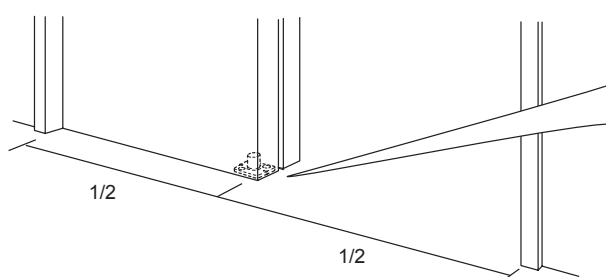
扉センターラインと下部ガイドセンターを合わせる。

- ② 扉両側の吊車を一旦はずし、扉をはずしてください。

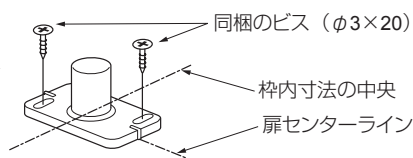


※ つまみを押し上げながら、ドライバー等ではずしてください。

- ③ 下部ガイドを同梱のビスで取付けてください。



《樹脂製》



同梱のビス（ $\phi 3 \times 20$ ）

枠内寸法の中央

扉センターライン

《鋼製》

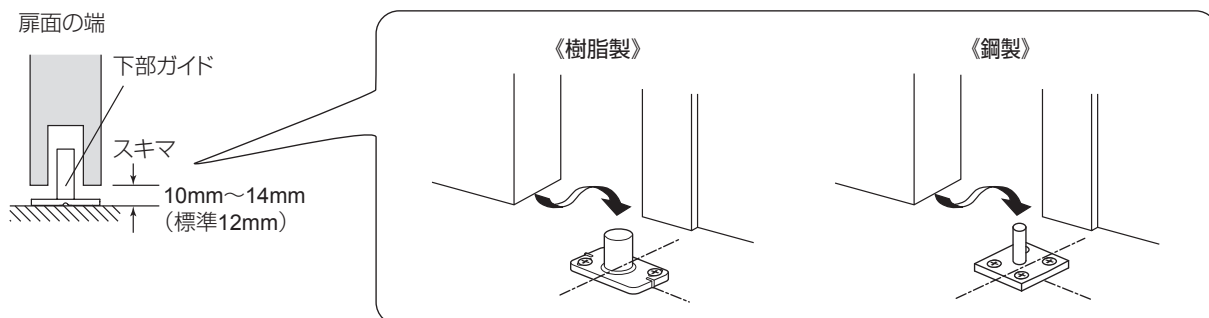


同梱のビス（ $\phi 3.5 \times 20$ ）

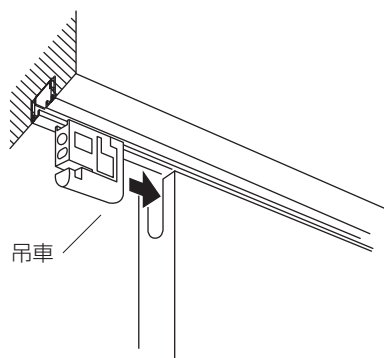
枠内寸法の中央

扉センターライン

④扉を下部ガイドにはめこんでください。



⑤再び吊車をはめこむ。



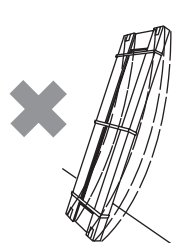
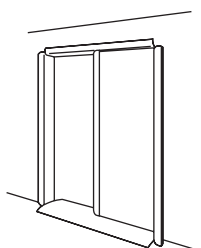
⑥扉を静かに開閉し、下部ガイドがガイド溝に触れないことを確認してください。



- 扉を上げすぎると下部ガイドに扉がかからない恐れがあります。その場合は再度吊車で高さ調節してください。
- 扉下木口と床面とのスキマは10mm以上（標準12mm）あけてください。下部ガイドと扉下木口がこすれ、作動不良の原因となります。

10 養生

工事が完成するまで扉・枠を養生材などで養生してください。その際、養生テープを枠・建具に直貼り使用すると、表面シートが剥がれる事がありますので、直接貼らないようにしてください。金具は布・ミラーマットなどで養生してください。



※扉は壁に立てかけて保管しないでください。反りの原因になります。
※扉は梱包材に再度入れ、平積み保管してください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター

受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

